

### ○ 展覧会の成功とは？

地方に在住する作家が作品を制作しつづけることは、比較的に容易なのではないか。活動をしていると様々な誘いがあり、考える間もなくさまざまなグループに属し、作品を出品する。気がつけば、いくつかのグループ展に出品し、忙しく1年が過ぎていく、という感じである。作家同士がグループを形成して活動するのは自然であるが、その弊害も多い。つまり慣れてくると惰性で出品し、その意味を考えなくなる。また作家同士も親しくなりすぎて、相互に批評ができなくなり、自分の作品のあり方について深く考える機会がなくなっていく。かつてのプロの作家であれば、作品の売れ行きや評判の良し悪しが成功のカギであったが、今の地方の作家たちは、はなから売る気もなく、本当の反応も聞こえてこないので、成功も失敗も経験しない。やがて年長ということだけで地方の大家となり、批判にさらされることもなくなるのである。

そんな展覧会にしたくないとして始まったのがGg展であった。互いを縛らない緩やか連携のグループで、惰性を嫌い毎年変化してきている。理想的には、理論的な「言葉」によって批評しあい、刺激しあえるようなグループであってほしい。批評がないところに、発展もないであろう。Gg展は、「何を言われるかわからない」と緊張して臨む展覧会であってほしい。そのために、さまざまな世代の、多様なスタイルの作家たちが集まつたのである。会期中に開催されるギャラリートークが、活発な議論や批評の場になれば、今後のグループ展に一石を投じるものになるであろう。

谷藤史彦（ふくやま美術館学芸課長）

\* Gg展は、2012年に高地・渋谷・長谷川・和田の4人によって結成されて、活動を開始したグループ・グーの展覧会である。

### ○ 高地 秀明

1955年生まれ。福山市在住。  
二紀展を中心に活動。

### ○ 酒井 一樹

1988年生まれ。尾道市在住。

### ○ 渋谷 清

1962年生まれ。福山市在住。

### ○ 瀧 真理子

1984年生まれ。広島市在住。

### ○ 橋野 仁史

1982年生まれ。福山市在住。

### ○ 長谷川 雅敏

1956年生まれ。福山市在住。  
東光展を中心に活動。

### ○ 花岡 寿一

1968年生まれ。福山市在住。  
光陽展を中心に活動。

### ○ 原 夕希子

1987年生まれ。福山市在住。

### ○ 牧原 竜浩

1976年生まれ。福山市在住。

### ○ 山口 修平

1981年生まれ。尾道市在住。  
主体展を中心に活動。

### ○ 横大路 綾乃

1976年生まれ。福山市在住。  
独立展を中心に活動。

### ○ 出品作家と美術館学芸員によるギャラリートーク

5月31日(土) 15:00～16:00 ギャラリー内



第2回Gg展ギャラリートーク

### ○ Gg展 blog

出品作家の情報、展示案内など  
随時更新しています。



URL:groupgout.blogspot.com

## 第3回

Group goût 絵画12人展

# Gg展

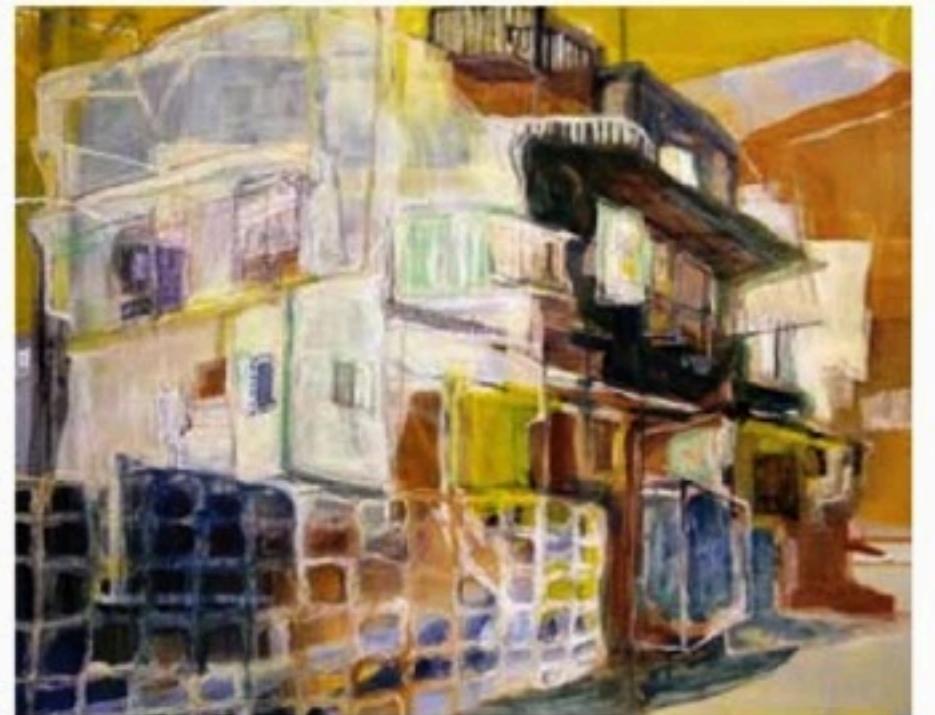
2014.5.27 | Tue | - 6.1 | Sun |

ふくやま美術館 ギャラリー 入場無料

開館時間 9:30～17:00 / 最終日 16:30まで



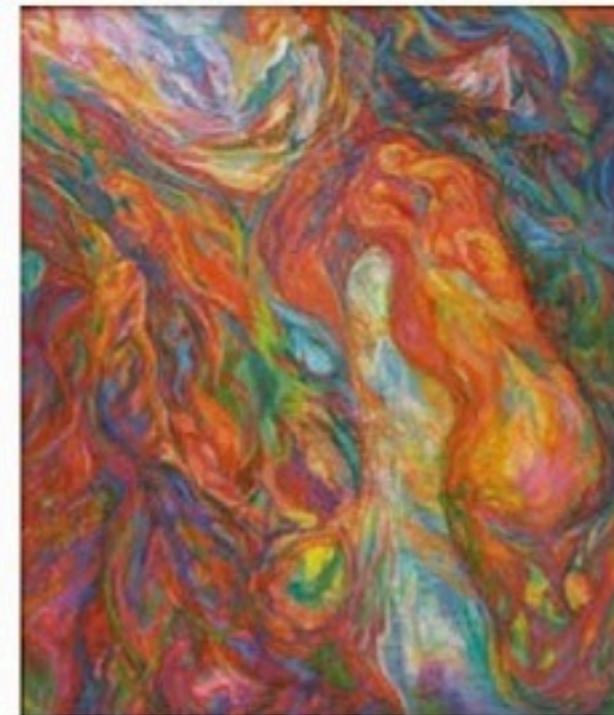
## The 3rd Gg – Group Show of Group goût –



酒井 一樹《白いタテモノ》



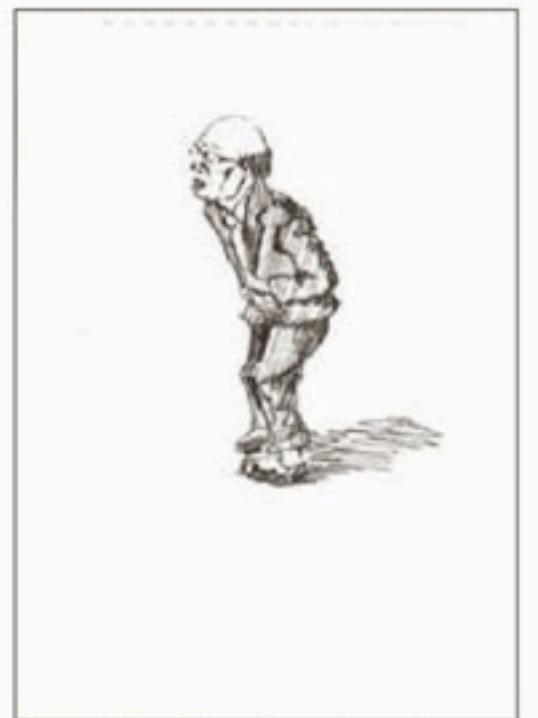
高地 秀明《窓辺の風》



横大路 綾乃《対流》



原 夕希子《瞬》



山口 修平《ないしょのたっくん》



和田 道雄《飛行機 13-04》



長谷川 雅敏《雨上がり》



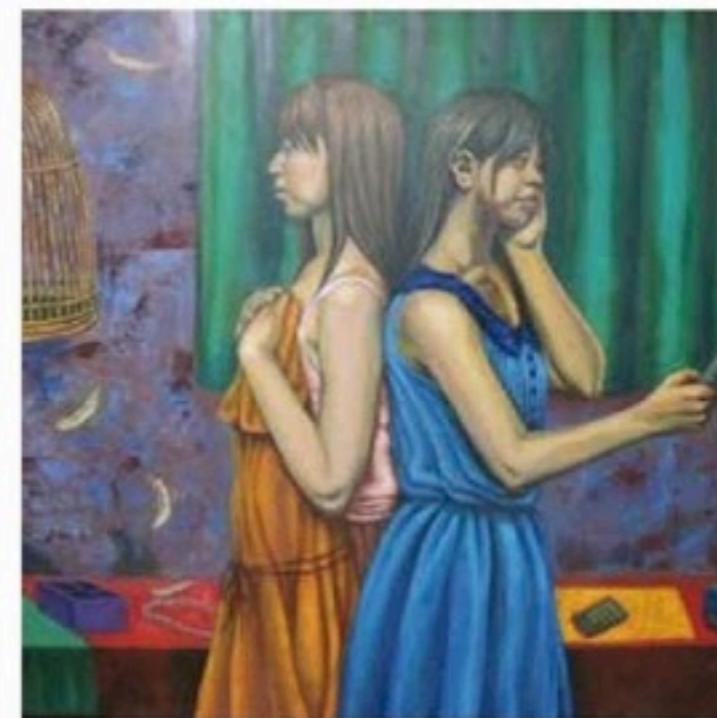
牧原 竜浩《人物 (2014)》



橋野 仁史《生生》



花岡 寿一《ワインの香り》



瀧 真理子《背中合わせ》



渋谷 清《溝》